



MESSAGE NOTES

感謝と賛美

詩篇 103:1-5

ブラウン・ジェームズ

1. 心からの賛美と感謝

詩篇 103:1 わがたましいよ、主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ、聖なる御名をほめたたえよ。

自分の内にあるすべてのものが神を賛美するということは、すべてを神に捧げるという意味です。人生のあらゆる領域で、あらゆる状況を通して、自分の持っているすべてを神様に捧げ、感謝し、賛美することです。これが心からの賛美と感謝なのです。

2. 神様の慈愛を思い出す

詩編 103:2 わがたましいよ、主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。

私たちは皆、人生のさまざまなステージを通っていきます。大切なのは、その時点までに神様があなたのために何をしてくださったかを思い起こすことです。過去に神様が私たちにどのように良くしてくださったかを思い出し、将来も良くしてくださると確信することで、私たちの信仰は強められます。

3. 霊的祝福を感謝する

詩編 103:3-4 主は、あなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病をいやし、あなたのいのちを穴から贖われる。主は、あなたに恵みとあわれみの冠をかぶらせ

神が私たちの罪を赦してくださることは、最高の霊的祝福です。他のすべての祝福はここから流れ出ます。イエス様は私達が神様に感謝する最大の理由です。

詩編 103:5 あなたの一生を良いもので満ち足らせる。あなたの若さは、鷲のように新しくなる。

日々の必要についての祈りが最優先になりがちですが、まずは賛美と感謝から始めましょう。そうすることにより、私たちの心は正しい状態に保たれます。